

競技注意事項

本大会は2022年度日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会申し合わせ事項による。

1 出場競技者について

- (1) チームは、競技者7名（5区間）とし、登録後の競技者変更は認めない。
- (2) 本大会の監督会議は行わないので、走順オーダー用紙の提出は、午前8時から8時40分までに、エントリー時に送信した申込み一覧表をプリントアウトし、区間走順と一覧表左上にアスリートビブス番号（ホームページ種目別一覧に書かれているチーム番号です。）を漏れなく記入して、参加者全員の体調管理チェックシートを競技場1FコンコースのTICに提出すること。遅れた場合は出場を認めない。
- (3) オーダー用紙の提出時に、引き換えにタスキ、アスリートビブスを配布する。

2 アスリートビブスとたすきについて

- (1) アスリートビブスは大会事務局が用意し、大会当日に各チーム5枚（1人につき1枚と安全ピン）配布する。
 - ① そのアスリートビブスはユニホームの胸につけること。（安全ピンでよい）なお返却は不要です。
 - ② たすきは肩から斜め脇下に掛けて走る事、またICチップが装着されているので、チーム間で複数出場しているチームは、確実に該当チームのタスキを使う事。間違えると計測されません。
 - ③ アスリートビブスには大会名が印字されています。記念品として各自持ち帰ってください。

3 競技者の練習場所と点呼方法及び招集時刻について

- (1) 競技者の練習場所は第二陸上競技場とし、園路での集団走をしてはならない。招集所は雨天練習所内とする。
- (2) 点呼方法及び招集方法は次の通りとする。
 - ① 競技者は、競技時刻前までに点呼を受ける。（本人がユニホームのアスリートビブスを見せる）
 - ② 次走者のアップはプログラム掲載のエリア内で行う。スタート・中継地点には係員の誘導で入場する。

【招集時間】小学生男女の部

区間	招集場所	点呼時刻	先頭通過予定時刻
第1区走者	雨天練習場内	9:30～9:40	10:00（スタート）
第2区走者	雨天練習場内	9:40～09:50	10:10
第3区走者	雨天練習場内	09:50～10:00	10:17
第4区走者	雨天練習場内	10:00～	10:24
第5区走者	雨天練習場内	～10:15	10:31
※第4・5区走者の点呼時間は上記の15分間で概ね行います			10:40（フィニッシュ）

※THE EKIDENの部もスタート時刻（正午）からの推移点呼時刻は小学生男女の部同様です。

4 競技について

- (1) 競技者は係員の指示に従い走行すること。スタート・フィニッシュ・中継点付近の走行についても審判員の指示に従うこと。
- (2) 引継ぎ用の「たすき」は大会本部から用意されたものを使用する。大会当日の TIC（受付）で各団体チームに走順オーダー一覧と交換で配付するので、表示等確認をすること。なお、再スタート用たすきとして大会本部で『白』色を使用する。
- (3) 競技中「たすき」は肩から斜め脇下へかけて走るものとし、肩にかけていない競技者は失格の対象となる。ただし、中継所前後は手に持って走ってもよいが、次走者はできるだけ早く肩にかけて走ることをとする。
- (4) 「たすき」の引継ぎは中継線より進行方向 20m の引継ぎゾーン内で行い、手から手へ確実に受け渡しすること。なお、「たすき」を引継ぐ競技者は競技時間帯になったら、審判員の指示を受け待機ゾーンに入り、中継線より進行方向（前方）に位置しなければならない。
- (5) 中継点において「たすき」を渡し終わった競技者は中継点より離れ、係員の指示により移動すること。
- (6) 競技者が途中で競技を続行できない状態になったり、医務員等より競技の中止を命じられたりした場合は、当該チームのその区間の競技を無効とする。この場合そのチームは審判長の指示に従い次区間走者から再び競技を続行することができる。また、無効となった区間以外の各区間の記録は認められる。なお、再スタートの時間は審判長の判断によるものとする。
- (7) 第 1 走者のスタートの要領は次の通りである。

スタートの 5 分前、3 分前、1 分前、30 秒前、20 秒前、10 秒前を知らせる。

なお、スタート 10 秒前と同時にスターターは「オン・ユア・マークス」と合図する。競技者は「オン・ユア・マークス」の合図でスタートラインに並び、ピストルの合図でスタートする。（5 分前にスタート地点付近に集合して各自のスタート位置を確認し、1 分前には競技服装になってスタートライン手前に整列すること）
- (8) 競技は、原則として繰り上げスタートはしない。ただし、大会運営上審判長の判断によりやむを得ない場合は、再スタートを行う場合もある。なお、再スタート用たすきは大会本部で用意する（色は白色とする）
- (9) コースにおいては、距離表示はしない。
- (10) チームのユニホームについては、選手全員が極力同じユニホームを着用するようにする。
- (11) 競走には伴走（歩く、走る、自転車等）、飲食物の補給その他の助力は一切認めない。
- (12) 主催者は (11) について、同一チームで競技役員の注意を 2 度受けた時には該当チームを失格にする権利を有する。

5 スタートについて

- (1) スタート位置はアスリートビブス番号順とする。
- (2) 走る方向に向かって左側から並び、スタートする。

↑ 進行方向

○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36
37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48

※ 小学生男女の部については、男子1～27その後女子101～120のスタート順とする。

6 その他

- (1) 選手は、アスリートビブスを選手証の代わりとする。
- (2) 競技中、選手以外は招集所付近、スタート・フィニッシュライン付近には一切立ち入れない。
- (3) 競技中に生じた事故については応急処置のみ大会本部で行い、主催者はその後の責任を負わない。
- (4) 応援については、競技・審判の妨げになるので競技場内およびスタート・フィニッシュライン付近の立ち入り禁止区域には立ち入らないこと。

また、園路コース脇での応援においてもスポーツセンター管理者より、節度を守るように指導されているため、移動しながらや大声での応援は慎む。また応援は競技場内のメインスタンド及び芝生スタンドで行うこと。また走路の横断は、競技役員の指示に従うこと。

- (5) スポーツセンター内は一般の方々も来場されているので、応援を行う際には十分配慮をする。また、一般の方々とのトラブルを避けるためにも応援用の自転車等の使用は禁止する。なお、競技運営上トランシーバーを使用するので、各クラブ間でのトランシーバー等の交信は禁止する。
- (6) 各クラブのテント及びシートの設置場所は指定された範囲内で行うこと。（指定外の場所に設置しないこと）
- (7) 会場内において、幟・横断幕等は固定しないこと。また、幟等がレース中の競技者と接触しないように保持すること。各チームが場所を確保するためにスズランテープ等を使用することを禁止する。
- (8) 大会当日のコース確認は、各チームが安全に配慮し行う事。
- (9) 試走・下見の際は他の迷惑にならないように行うこと。（集団走は禁止です。）
- (10) 疾病・怪我及びその他の原因で競走を中止し棄権する場合の判断の権利は監察主任、審判長、総務がその判断の権利を有するものとする。この場合の抗議は受け付けないものとする。
またその場合チームは棄権となり、なお、再スタートの時間は審判長の判断によるものとする。
但し区間順位とタイムは計測されるが区間賞からの該当からは外される。